

平成 26 年 5 月 12 日

各 位

株式会社 三井住友銀行
SMB Cベンチャーキャピタル 株式会社

SMB C 6 次産業化ファンドによる第 1 号案件への投資決定について

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅、以下「SMB C」）及びSMB Cベンチャーキャピタル株式会社（社長：石橋 達史、以下「SMB CVC」）が間接的に出資する、「SMB C 6 次産業化ファンド」による第 1 号案件への投資が決定いたしました。

SMB C 6 次産業化ファンドは、つくばテクノロジーシード株式会社（社長：佐々木美樹）が運営し、SMB C及びSMB CVCが出資するSMB Cアグリファンドと、株式会社 農林漁業成長産業化支援機構（社長：大多和 巖、以下「A-F I V E」）からの出資を受けて設立されたものです。農業の 6 次産業化に関する案件への投資を行うこととしています。

今般投資対象となった、株式会社神明アグリイノベーション（社長：藤尾 益雄）は、消費者ニーズに対応したものを作る“マーケットイン型”の方針を掲げており、日本農業の競争力強化に繋がるものと期待されます。

【第 1 号案件の対象先企業】

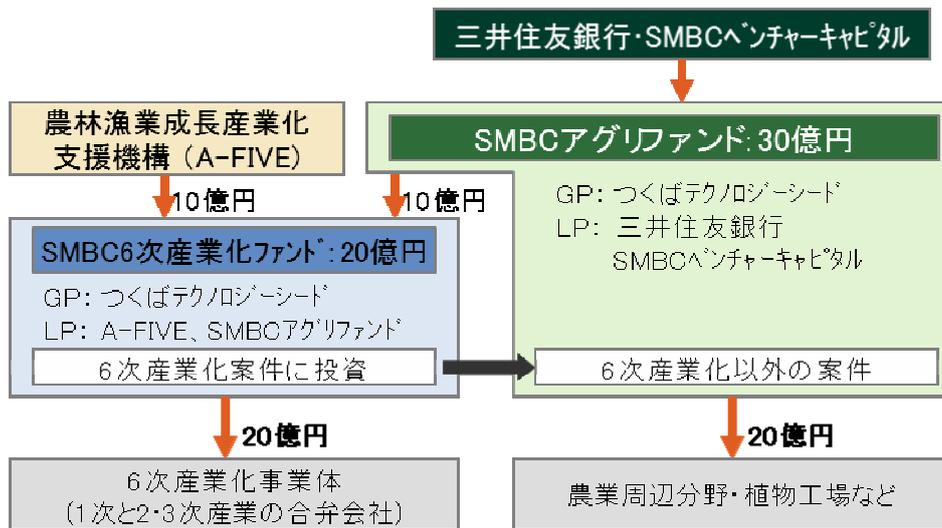
- | |
|--|
| (1) 投資先企業 : 株式会社 神明アグリイノベーション |
| (2) 代 表 者 : 藤尾 益雄 |
| (3) 所 在 地 : 東京都中央区日本橋小網町 16-15 |
| (4) 設 立 日 : 平成 26 年 1 月 6 日 |
| (5) 事 業 内 容 : ①生産者からお米を仕入れ、流通業者へ販売する
②全国米関連食品輸出促進会と連携し、輸出を拡大する
③各地の生産者と連携し、経営効率化・規模拡大を図る
④農薬・肥料等を一括購入し、生産者のコスト低減を図る |

三井住友銀行では、ファンドへの出資に加え、農業を含む成長分野向け貸出枠の設定、日本政策金融公庫の委託貸付制度の活用による、農業分野の資金調達支援の強化を図っているほか、ビジネスマッチング等のソリューションも提供しています。これらの取組みを通じて、日本農業の競争力強化を支援してまいります。

以 上

【ご参考】SMBC 6次産業化ファンドの概要

- (1) 名 称 : SMBC 6次産業化ファンド投資事業有限責任組合
- (2) 運 営 者 : つくばテクノロジーシード株式会社
- (3) 出 資 者 : SMBCアグリファンド投資事業有限責任組合
株式会社農林漁業成長産業化支援機構 (A-FIVE)
- (4) 規 模 : 20 億円



※ SMBCアグリファンド及びSMBC 6次産業化ファンドの概要については、2013/6/17付ニュースリリース「SMBCアグリファンドへの出資について」をご参照ください。

なお、SMBCアグリファンドや、三井住友銀行の農業分野の商品・サービスの詳細(手数料等の条件を含む)については、お取引店にお問合せください。